

平行線と面積

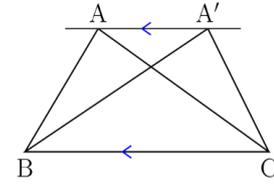
面積の等しい多角形

平行な2直線間の距離は一定であることから、次が成り立つ

$\triangle ABC$ と $\triangle A'BC$ について

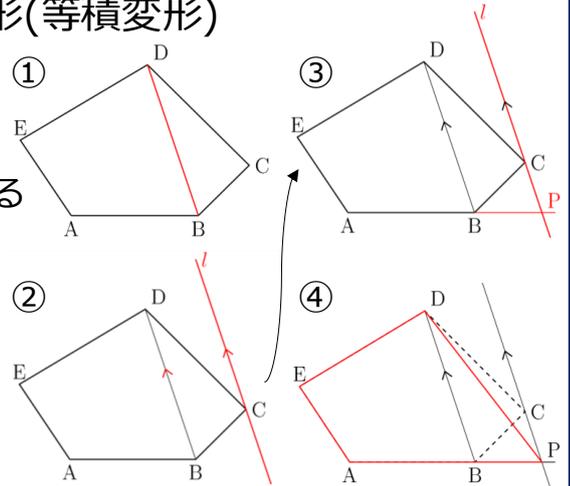
$AA' \parallel BC$ ならば $\triangle ABC = \triangle A'BC$

面積が等しい



<例> 五角形から四角形に面積を変えずに変形(等積変形)

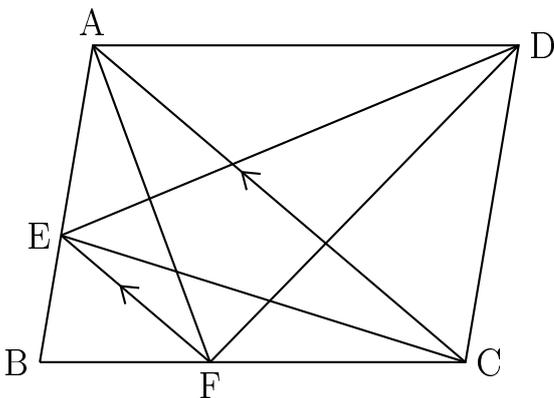
- ①頂点Cに注目し、対角線BDを引く
- ②Cを通りBDに平行な直線lを引く
- ③辺ABを延長し直線lとの交点をPとする
- ④五角形ABCDEと面積の等しい四角形APDEを得る



- 1.多角形の一つの頂点に注目
- 2.1の頂点に隣り合う頂点どうしを結ぶ(対角線)
- 3.1の頂点を通り2の対角線と平行な直線を引く
- 4.多角形の辺を延長し、3の直線との交点をとる
- 5.1の頂点の代わりに4の点を通る多角形を得る

<確認問題>

図は平行四辺形 ABCD である。
 対角線 AC に平行な直線が、
 辺 AB、BC と交わる点をそれぞれ E、F とする。
 $\triangle AED$ と面積が等しい三角形をすべて答えよ。



平行線と面積

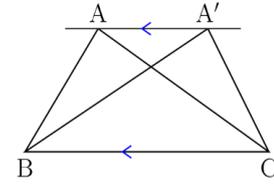
面積の等しい多角形

平行な2直線間の距離は一定であることから、次が成り立つ

$\triangle ABC$ と $\triangle A'BC$ について

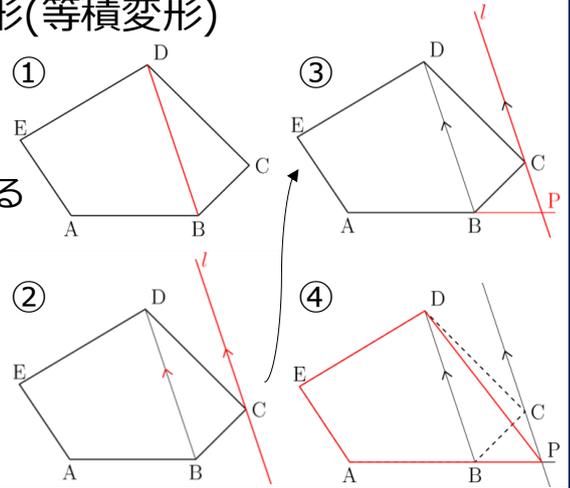
$AA' \parallel BC$ ならば $\triangle ABC = \triangle A'BC$

面積が等しい



<例> 五角形から四角形に面積を変えずに変形(等積変形)

- ①頂点Cに注目し、対角線BDを引く
- ②Cを通りBDに平行な直線lを引く
- ③辺ABを延長し直線lとの交点をPとする
- ④五角形ABCDEと面積の等しい四角形APDEを得る



- 1.多角形の一つの頂点に注目
- 2.1の頂点に隣り合う頂点どうしを結ぶ(対角線)
- 3.1の頂点を通り2の対角線と平行な直線を引く
- 4.多角形の辺を延長し、3の直線との交点をとる
- 5.1の頂点の代わりに4の点を通る多角形を得る

<確認問題>

図は平行四辺形 ABCD である。
対角線 AC に平行な直線が、
辺 AB、BC と交わる点をそれぞれ E、F とする。
 $\triangle AED$ と面積が等しい三角形をすべて答えよ。

平行四辺形 ABCD から
 $AB \parallel DC$ より
 $\triangle AED = \triangle AEC$

$EF \parallel AC$ より
 $\triangle AEC = \triangle AFC$

平行四辺形 ABCD から
 $AD \parallel BC$ より
 $\triangle AFC = \triangle DFC$

$\triangle AED$ と面積が等しい三角形
 $\triangle AEC, \triangle AFC, \triangle DFC$

